

西日本豪雨被災地への支援のため

## 鮎田区と通園めだかが義援金を寄託

鮎田区と児童発達支援センター「通園めだか」は8月29日、日本赤十字社三重県支部紀宝町分区長の西田町長へ西日本豪雨被災地への義援金10万円を手渡しました。

これは、両団体が8月10日に共催した「夏まつり」で募った運営費の一部を寄付するもので、昨年に続き2回目となります。鮎田区の東口区長は「8年前の紀伊半島大水害の際に全国各地から受けた支援の恩返しになれば」と話していました。

義援金は日本赤十字社三重県支部紀宝町分区を通じて、被災地へ届けられます。

Town topics

8 / 29



西田町長に義援金を手渡す下口園長(左)と東口区長(中央)

敬老の日を前に高齢者訪問

## 上野さんの100歳の長寿を祝う

西田町長は9月10日、今年でめでたく100歳を迎える桐原の上野タマさんを訪問し、記念品と祝い金を贈りました。

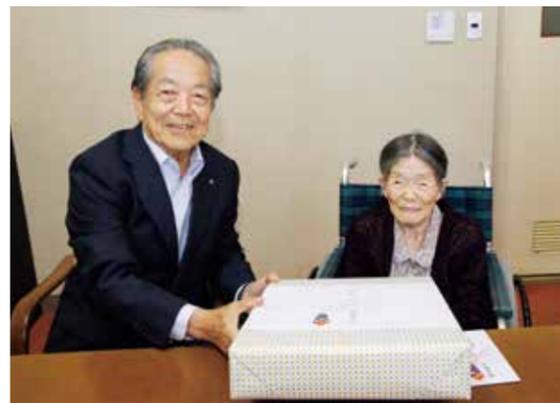
上野さんは大正8年11月7日に奈良県十津川村で生まれ、5歳のとき桐原へ移住。名古屋の紡績工場や大阪で働いていましたが、家族の都合により郷里の桐原へ帰り、28歳で結婚しました。その後みかん作業や農業をしながら生活をしていましたが、本年1月から宝寿園に入所しています。

上野さんに元気の秘訣を伺ったところ「なんでも食べる」と話していました。

町では、年内に81歳以上となる人を高齢者祝い金の対象としており、今年は、1,244人が対象で、100歳のお祝いの対象は2人でした。

Town topics

9 / 10



上野さんに記念品を贈る西田町長

演劇「A列車に乗っていこう」を開催

## 石田ひかりさん松風理咲さんが熱演

まなびの郷イベント実行委員会は9月1日、まなびの郷で演劇「A列車に乗っていこう」を開催しました。

この作品は、難病を患う少女そら(松風理咲)と、少女の看護師でもあり個人教師でもある時枝(石田ひかり)が列車に乗って旅に出かける物語で、今回の公演は文化庁文化芸術振興費補助金を活用して実施されました。

たった2人だけで紡ぎ出す幻想的な芝居に、訪れた約350人の来場者たちは、心奪われた様子で見入っていました。

Town topics

9 / 1



松風さん(左)と石田さん(右)の2人芝居



町内の小中学生23人が子ども議会に登壇

## 子ども議員が町の未来を問う!!

町教育委員会は8月29日、子ども議会を開催し、町内の小学生19人、中学生4人の合わせて23人が登壇しました。

子ども議会は、役場や議会の仕事について学習し、暮らしの中でどのような働きをしているかを理解するとともに、質問や提案を行うことで子どもの主体性を育むことを目的に毎年行っています。

子ども議員からは、「海岸のごみについて」、「水害時の対策について」など、幅広い分野について意見や提案が投げ掛けられ、町長や担当課長らが丁寧に答弁していました。



Town topics

8 / 29

01. 子ども議員として質問する上地春希さん(矢淵中2年)。02. 同じく質問する大崎杏莉さん(相野谷小6年)。03. 子ども議会に参加したみなさん。



中学生による野球交流会

## 中能登町と「野球」を通して交流を深める

姉妹町提携の協定を締結している石川県中能登町と紀宝町の中学生による野球交流会が8月22日、鵜殿運動場で開催されました。

これは、両町の交流事業の一環として、スポーツを通して子どもたちの交流を図ろうと企画されたもので、昨年に引き続き「野球」での交流が行われました。

紀宝町からは、矢淵中学校、相野谷中学校の野球部員合わせて16人が参加しました。

野球交流会では、中能登中学校野球部と白熱した練習試合が行われました。試合後は飛雪の滝キャンプ場で昼食交流会を行い、親睦を深めました。



Town topics

8 / 22

01. 関係者一同で記念撮影。02. 野球の練習試合で交流を深める選手たち。